

地域から日本を変える Local Initiatives Transform Japan

サポーターズタイムズ

Supporters Times



2006年(平成18年) 2月1日(毎月1日発行) No. 127

発行所

秋葉けんやサポーターズ事務所
〒981-3121 仙台市泉区上谷刈4-17-16
Tel 022(375)4477
Fax 022(375)0057
E-mail:webkenya@akiba21.net

購読料 年額6,000円
振込先 秋葉けんや後援会
口座番号 七十七銀行本店(普)6385206
仙台銀行黒松支店(普)2336691
郵便振替 02290-2-37770
編集 関アクトジャパン

衆議院議員 秋葉 けんや 政策・活動レポート

犯罪から子どもを守れ!



最近、下校途中の小学生が殺害されるという痛ましい事件が相次ぎました。仙台でも、身代金目的の誘拐事件があったばかりです。治安の悪化傾向に歯止めをかけ、国民の皆さんの不安解消に万全を期していかなければなりません。今後、省庁横断的に対策を検討し、予算、法制度等について必要な措置を講じていきます。

これまで、児童の登下校時の安全確保については、通学路の安全マップの作成やボランティア団体の育成、防犯ブザーの配布などが実施されてきました。これからは、警察官OB等を「スクールガードナー」として登用し、登下校時の防犯に限らず、幅広く防犯活動にあたってもらうとともに、通学路の街灯の拡充を実現

します。また、必要に応じてスクールバスの導入を検討していきます。

一方、私は、昨年の衆議院法務委員会で、治安対策の強化の観点から客観的データを基に警察官増員の必要性について警察庁長官官房長に強く提言しました。結果、平成18年度予算案において全国で3,500人の増員が決定されました。さらに、町内会やPTAなど地域住民による自発的「防犯ボランティア活動」が、犯罪の再発防止にますます大きな役割を果たしていくことから、文部科学省と警察庁は、連携してその推進に取り組んでいます。例えば、文部科学省は、平成18年度予算案で「地域ボランティア活動事業」に4億7300万円を計上し、その中で防犯ボランティア活動に関わる市町村委託事業に1地域25万円を割り当てました。

将来の日本を担う子供たちの安全・安心の確保には、地域住民の防犯ボランティア活動を効果的・持続的・安定的なものにすることが最も大切で、そのための財政的、法的、教育的支援のあり方を含めた政策提言を、国会の場で積極的に行って参ります。

世界最悪の犯罪都市と言われていたニューヨークでは、地下鉄車両の落書きを消し、街路の美化対策を徹底した結果、凶悪事件も大幅に減少し、治安が著しく回復したといわれています。軽犯罪を徹底して取り締まることが、ひいては殺人などの重大事犯を減少させることにつながります。小さなほころびを疎かにしないで厳格に対応してゆくことが重要であることを、肝に銘じて対応して参ります!

衆議院議員 秋葉 賢也
松下政経塾員

www.akiba21.net



国民ニーズを議員立法で実現！

耐震偽装問題 ～ 再発防止の改善策に万全を期します！

昨年10月に発覚した「耐震偽装問題」は、住民の安心・安全を脅かす重大な社会問題であり、国として早急な対策を講じることが必要です。

衆院国土交通委員会では、現地調査や参考人質疑、証人喚問などが行われ、事件の解明に向けた取組みが図られました。

自民党では、「耐震強度偽装問題対策検討プロジェクトグループ」を設置し、建築士資格制度の改正や建築基準法の改正などの再発防止策を検討しています（詳細については、http://www.geocities.jp/taisin_gisou/index.html を参照下さい）。

これを受け国土交通省は、平成18年度予算において、危険な分譲マンション居住者に対する相談、移転、除却、建替えまでの総合的支援のために『地域住宅交付金』を、大幅増額1520億円（対前年比+940億円）し、また住宅・建築物の耐震性への国民の不安を解消するための『耐震診断・耐震改修等事業』も大幅増額130億円（対前年比+110億円）しました。

仙台市では、耐震偽装問題にかかわったとされる設計事務所が設計した建築物の存否を調査し、平成4年4月以降に市及び民間確認検査機関が建築確認をした建築物において該当するものはない、と確認しています。また相談窓口を設けて住民の皆さんの不安に対処しています。宮城県は仙台市と連携して相談窓口を設けています。

お問い合わせは、**仙台市都市整備局建築指導課構造監理係 214-8299** まで。

耐震偽装問題に対する国会での真相究明は、国民の皆さんの知る権利であり、厳しい態度で望むことが重要であり、チェック体制の強化など、現行の建築基準法や建築士法等の改正を含め、議員立法による再発防止策の実現に取り組んで参ります！

障害の有無によらず、すべての子どもが共に学べる教育環境を整えます！

☆☆☆☆☆ ノーマライゼーションの具体化が大切です ☆☆☆☆☆

皆さんはノーマライゼーションという言葉に耳にされたことがあると思います。これは、障害のある人にも、障害のない人がもつ通常の生活を送る権利を可能な限り保障することを目標にした社会福祉をすすめるために、デンマークの知的障害者福祉の取り組みから生まれた理念で、バンク＝ミケルセンによって提唱されたものです。昭和22年に制定された学校教育法は、子女に義務教育を受けさせる保護者の義務と共に、障害児のために都道府県に対して盲・聾・養護学校設置義務を規定していますが、障害児が盲・聾・養護学校に入らなければならない義務は定めていません。にもかかわらず、政令である学校教育法施行令第22条の3では、「盲学校、聾学校又は養護学校に就学させるべき心身の故障の程度」が規定され、これらの基準に該当する者は、原則的に盲学校、聾学校又は養護学校の入学期日が通知されることになっています（同政令第14条1項）。

確かに、個人の能力に差があることは否定し得ない事実です。しかし教育は、単に基礎的学力を身につけることだけでなく、人間として生きる力を培うことを意味します。私は、障害のある子どもも障害のない子どもと同じように、地域の小・中学校で共に学び人格形成をはかることが重要であると考えてきました。昨年7月に策定された宮城県障害児教育将来構想は、障害のある子どもや保護者の希望を尊重し障害のない子どもと同じ小・中学校に入学できることを前提とするもので、まさにノーマライゼーション理念を、いわゆる統合教育として体現したものです。

すべての子どもたちが障害の有無によらず共に学び、心の豊かな人間形成を可能にする教育を実現するため、学校教育法施行令の改正などの問題提起をして参ります！





通常国会がよいよスタート!

決意も新たに登院!!

第164回通常国会が1月20日に召集されました。通常国会の会期は150日です。今国会では平成18年度一般会計予算・特別会計予算・政府関係機関予算の審議のほか、「行政改革推進法案」「石綿(アスベスト)による健康被害の救済に関する法律案」など86の内閣提出法案等の審議も予定されており、政府与党は会期中の成立をめざす方針です。

衆議院の所属委員は、文部科学委員会委員と災害対策特別委員会理事です。

今国会も、一般質疑にとどまらず議員立法による政策実現のために積極的に政策提言を行って参ります!



—「犯罪から子どもを守る」緊急対策本部が党本部に設置!—

一昨年来、女子児童が犯罪に巻き込まれ命を落とすという痛ましい事件が相次いで発生しました。いうまでもなく、許されない重大な犯罪であり、再発防止を徹底してゆく必要があり、昨年12月自由民主党は、党本部に「犯罪から子どもを守る」緊急対策本部を設置し、① 路線バスを活用した通学時のスクールバスの導入、② 犯罪から子どもを守るための学校安全ボランティア(スクールガード)の推進、③ 児童への防犯教育の実施、保護者への子どもの安全に関する講習会の充実などを内容とする「犯罪から子どもを守る」緊急提言をとりまとめました。



子どもたちが安心して暮らせる社会づくりが大切です!

自書紹介シリーズNo.1 科学技術白書(文部科学省)



皆さんも、一度は『白書』を目にしたことがあるかと思いますが、『白書』は、いわば各省庁の政策課題への取組みや今後の展望をまとめた報告書のようなもので、かなりの厚さがありますが、興味深い内容や記事も少なくありません。

平成17年版『科学技術白書』は、わが国の科学技術活動について特集を組んでいます。資源の乏しいわが国にとって膨大な生物資源や鉱物資源などに恵まれた海洋は非常に魅力的で広大な空間であり、その開発利用が重要です。そのため文科省は、海洋研究開発機構はじめとした各研究機関において海洋科学技術に関する先導的・基盤的な研究開発を進めています。

写真(左)の地球深部探査船『ちきゅう』は、水深2,500mの深海域で海底下7,500mを掘り抜く能力を備えた最新鋭の科学掘削船で、地球規模の気候変動や地震発

生のメカニズム等の科学的解明など、多彩な分野での活躍が期待されています。

文科省は平成18年度予算案で、科学技術関係経費として総額3兆5,733億円を計上し、我が国の科学技術の発展を財政面で支援しています。『科学技術白書』は、定価2,500円で全国の書店でお求めになることもできますが、その概要については文科省HPでもご覧いただけます。

2006
～副幹事長就任記念～

新世代フォーラム お知らせ

日時 平成18年3月15日(水)

- ・開場 午後5時30分
- ・ゲストスピーチ 午後6時～6時20分(20分間)
- ・新春の抱負 午後6時20分～6時25分(5分間)
- ・乾杯 午後6時30分(宮城県知事)
- ・懇親パーティー 午後6時30分～8時

会場 仙台エクセルホテル東急

会費 8,000円

☆お問い合わせ

秋葉賢也仙台事務所までお電話もしくはFAXにてご連絡ください。

TEL 022-375-4477 FAX 022-375-0057

発見!国会トリビア! vol.8

国会には3つの形態がある!
へえ～

国会は、「通常国会」、「特別国会」、「臨時国会」の三つに分けられます。

「通常国会」は、今国会のように、毎年一月に召集され、150日間の会期で開催されるものであり、「特別国会」は、前国会のように総選挙後30日以内に召集される国会のことで、前国会は42日間の会期でした。

「臨時国会」は、内閣が必要であると判断する場合、あるいは衆参いずれかの議員の1/4以上の要求がある場合に召集されます。

現地 現場 リ ポ ー ト

JR羽越線列車事故現場を視察しました!

昨年12月25日に発生したJR羽越線列車事故を受け、自民党JR東日本羽越線列車事故対策本部メンバーとして、27日、現地視察を行いました。視察当日も、事故現場は、線路の上に立つのが精一杯というくらいの強い風が吹いており、徹底的な事故原因の究明と早急な再発防止策の必要性を実感しました。

事故現場付近について、風速計の設置、当面の間の45km/hの徐行運転等の措置が決定され、1月19日にはJR羽越線の運行が再開しました。また本年11月末迄には事故現場付近2300mに亘り防風柵が設置される予定です。



寒波・雪害調査のため秋田視察を行いました!

1月16日、自民党平成17年度異常寒波・雪害対策本部メンバーとして秋田県視察に行ってきました。豪雪に見舞われる秋田県は地方公共団体の除排雪費用が既に前年度の2倍以上に跳ね上っており、また秋田県の大雪による人的被害の主な原因が除雪作業中の転落事故に起因している等の状況報告を受けました。住民の皆さんの安全・安心な生活の確保のため、①除排雪費への国庫補助金の増額、②農産物被害への助成、③各種融資制度の拡充、④自衛隊派遣の追加等必要策を講じて参ります。

秋葉 賢也 (あきば けんや) プロフィール

- 昭和37年7月3日宮城県生まれ、43才。
- 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了。
- 財松下政経塾卒業(第9期生 宮城県初)。
- 宮城県議会議員(三期)を経て、現在、衆議院議員(二期目)。
- 【衆議院所属】文部科学委員会委員、災害対策特別委員会理事
- 【自民党役職】副幹事長、国際局次長、青年局次長、情報調査局次長、国土・建設関係団体副委員長 他
- 【その他】宮城県トリアスロン協会副会長、宮城県セーリング連盟顧問、保護司、宮城県土道家屋調査士協会顧問 他
- 著書:「地方議会における議員立法」(文芸社)、「東北の夢創造」(ぎょうせい)。
- 趣味:野球などスポーツ、音楽、映画。

